

2015 年度 第 3 回 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館
治験審査委員会 会議の記録の概要

【開催日時】 2015 年 6 月 15 日 (月曜日) 16 : 30 ~ 17 : 30

【開催場所】 地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館 多目的ホール A

【住 所】 佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原 400 番地

【出席者】 出席者数 8 名 / (11 名)

	氏名	出欠	備考
委員長	林田 潔	出席	
副委員長	宮崎 純二	出席	
	村守 克己	出席	
	高島 洋	出席	
	中村 恵	出席	
非専門家	丸野 和年	欠席	
非専門家	吉山 紀章	欠席	
	吉原 久美子	欠席	
	松永 尚	出席	
外部	小池 芳明	出席	
非専門家	古賀 弘泰	出席	

1. 審議事項

<新規>

議題	AJM300の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験	
審議事項	(新規) 治験実施の適否	
審議内容	これまでに得られている試験成績等に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	
結果	修正の上、承認	

<継続>

議題	興和株式会社の依頼による肝細胞がん根治患者を対象とした NIK-333 の第Ⅲ相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該医療機関で発生した重篤な有害事象に関する報告 ② 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該医療機関で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	興和株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス陽性肝細胞がん根治後患者を対象とした K-333 の第Ⅲ相臨床試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	C 型慢性肝炎患者を対象としたダ克拉タスビル/アスナプレビル/BMS-791325 の第 3 相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	エーザイ株式会社からの依頼による、肝細胞癌患者を対象としたレンバチニブと既存治療の有効性及び安全性を比較する多施設共同の無作為化、非盲検第3相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	ゼリア新薬工業株式会社の依頼による寛解期潰瘍性大腸炎患者を対象としたZ-206（メサラジン）の第III相臨床試験	
審議事項	① 本治験に関する変更（治験薬概要書の改訂）	
審議内容	① 治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	塩野義製薬株式会社の依頼による、慢性腰痛症患者を対象としたS-8117のプラセボに対する優越性試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	塩野義製薬株式会社の依頼による、慢性腰痛症患者を対象としたS-8117の継続投与試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	協和発酵キリン株式会社の依頼によるソラフェニブ治療歴を有するc-Met高発現の切除不能肝細胞癌患者を対象としたARQ197の第III相無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報	

審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	武田薬品工業株式会社の依頼による、クローン病の治療における、MLN0002(300mg) の第3相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（被験者募集方法の拡大）	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 被験者募集方法の拡大について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	武田薬品工業株式会社の依頼による、潰瘍性大腸炎の治療における、MLN0002(300mg) の第3相試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報 ② 本治験に関する変更（被験者募集方法の拡大）	
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。 ② 被験者募集方法の拡大について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	株式会社ヤクルト本社の依頼による第I / II相臨床試験	
審議事項	治験継続の適否 ① 本治験に関する変更（治験実施計画書 別紙の改訂）	
審議内容	① 治験実施計画書 別紙の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。	
結果	承認	

議題	門脈血栓症患者を対象としたNPB-06の第III相試験	
審議事項	治験継続の適否	

	本治験に関する変更（治験実施計画書の改訂、同意・説明文書の改訂、費用の改訂）
審議内容	治験実施計画書の改訂、同意・説明文書の改訂、費用の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結果	承認

議題	第一三共株式会社の依頼によるがん疼痛患者を対象としたDS-7113b注射剤第Ⅱ/Ⅲ相試験（静脈内投与）
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結果	承認

議題	第一三共株式会社の依頼によるがん疼痛患者を対象としたDS-7113b注射剤第Ⅱ/Ⅲ相試験（皮下投与）
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結果	承認

議題	日本臓器製薬株式会社の依頼による各種がん疼痛患者を対象としたNZL-228の第Ⅱ/Ⅲ相試験
審議事項	治験継続の適否 ① 当該治験薬において発現した安全性情報
審議内容	① 当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性を審議した。
結果	承認

議題	第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象としたCS-747S（プラスグレル塩酸塩）の第Ⅲ相試験
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報 ②本治験に関する変更（治験実施計画書別紙2）
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施す

	することの妥当性について審議した。 ②治験実施計画書別紙2の改訂について、問題ないことを審議した。	
結 果	承認	

議 題	武田薬品工業株式会社の依頼による第1/2相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①本試験の実施状況の報告	
審議内容	①治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
結 果	承認	治験依頼者の要望により、治験薬管理者：松永尚委員は、当該治験の審議・採決には不参加

議 題	アストラゼネカ株式会社の依頼による急性虚血性脳卒中又は一過性脳虚血発作患者を対象としたAZD6140(チカグレロル)の国際共同第III相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
結 果	承認	

議 題	アステラス製薬依頼の感染性腸炎を対象とするOPT-80の第III相試験	
審議事項	治験の継続の適否 ①当該治験薬において発現した安全性情報 ②本試験の実施状況の報告	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ②治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。	
結 果	承認	

議 題	第一三共株式会社の依頼によるDS-5565第III相国際共同試験(糖尿病性末梢神経障害性疼痛)	
審議事項	①当該治験薬において発現した安全性情報	
審議内容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	

結 果	承認	
-----	----	--

議 題	MSD 株式会社の依頼による MK-5172 及び MK-8742 の併用投与試験
審 議 事 項	①当該治験薬において発現した安全性情報
審 議 内 容	①当該治験薬において発現した安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
結 果	承認

議 題	臨床的に明らかな心血管系疾患を有する患者を対象としたEvolocumab (AMG145) をスタチン療法と併用した時の更なるLDLコレステロール低下が主要な心血管系事象に与える影響を評価する多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検試験
審 議 事 項	①安全性に関する報告書
審 議 内 容	①当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
結 果	承認

2. 報告事項（迅速審査の報告を含む）

議 題	興和株式会社の依頼による B 型肝炎ウイルス陽性肝細胞がん根治後患者を対象とした K-333 の第Ⅲ相臨床試験
報告事項	①契約症例数の変更
報告内容	①契約症例数の変更について、2015 年 5 月 14 日の迅速審査で承認したことを報告した。

議 題	株式会社ヤクルト本社の依頼による第 I / II 相臨床試験
報告事項	① 契約症例数の変更
報告内容	① 契約症例数の変更について、2015 年 5 月 15 日の迅速審査で承認したことを報告した。

議 題	がん疼痛患者を対象としたHP-3150の第Ⅱ / Ⅲ相試験
報告事項	① 治験実施計画書等修正報告
報告内容	① 治験実施計画書等修正報告について、2015 年 6 月 11 日に館長が確認したことを報告した。

報告	武田薬品工業株式会社の依頼による第1/2相試験
報告事項	①治験分担医師の変更について
報告内容	①治験分担医師の変更について、2015年5月12日の迅速審査で承認したことを報告した。

報告	持田製薬株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした MD-0901 第III相試験
報告事項	①治験終了報告
報告内容	①治験が終了したことについて報告した。

報告	第一三共株式会社の依頼によるDS-5565第III相国際共同試験（糖尿病性末梢神経障害性疼痛）
報告事項	①治験分担医師の変更について
報告内容	①治験分担医師の変更について、2015年6月2日の迅速審査で承認したことを報告した。